

第650回建設技術講習会(道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題)日程

～道路行政及び港湾・漁港行政施策の最新情報と重要施策の具体の取り組み事例などを学ぶ～

(道 路) 最新の道路行政施策、道路の老朽化対策、道路防災、交通安全対策、道路のストック効果、道の駅による地方創生の取り組み事例、ICTを活用したITSの推進等

(港湾・漁港) 最新の港湾・漁港行政施策、防災・減災対策、港湾施設の維持管理、港湾施設のストック効果、港湾施設を核とした地域振興、港湾事業におけるICT活用、国際競争力の強化等

会場 …… 【合同/2日】道路】美術館ホール
〒840-0041 佐賀市城内1-15-23 TEL0952-24-3947(代)
【2日】港湾・漁港】佐賀県庁(新館11階 大会議室)
〒840-8570 佐賀市城内1-1-59 TEL0952-24-2111(代)

(1日目) 開場 11:40		平成31年1月23日(水)【合同】美術館ホール		(敬称略)
12:40	あいさつ	佐賀県知事		秋山 幸男
13:00		佐賀市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事		
13:00	今後の建設行政と公務員技術者について	(一財)国土技術研究センター 理事長		谷口 博昭
14:30				
14:40	いま社会資本に何が求められているのか ～つながる技術と仕組み、アウトプットからプロセス への時代へ～	(公社)土木学会 「ITSとインフラ・地域・まち づくり」研究小委員会 幹事委員		吉田 正
15:40		((株)スマートインフラ総合研究所 所長)		
15:50	【地域事業の紹介①】 唐津港・伊万里港における港湾整備事業について	国土交通省九州地方整備局唐津港湾事務所工務課 課長		大平 和芳
16:20				
16:20	【地域事業の紹介②】 有明海沿岸道路 六角川大橋の整備状況について	佐賀県県土整備部有明海沿岸道路整備事務所 工務第三担当係長		草津 勝信
16:50				
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (17:30～19:00(予定))		ホテルニューオータニ佐賀 中2階「鶴の間」 TEL0952-23-1111		
(2日目) 開場 9:00		1月24日(木)【道路部門】美術館ホール		(敬称略)
9:40	道路の老朽化対策の取組みについて	国土交通省道路局国道・技術課 道路メンテナンス企画室 室長		小林 賢太郎
10:40				
10:50	道路行政における主要政策課題について	国土交通省道路局企画課道路経済調査室 企画専門官		四童子 隆
11:50				
13:00	ITSの推進について	国土交通省道路局道路交通管理課 高度道路交通システム推進室 企画専門官		馬渡 真吾
14:00				
14:10	道路の防災対策について	国土交通省道路局環境安全・防災課 道路防災対策室 企画専門官		福本 仁志
15:10				
15:20	交通安全対策を巡る最近の動向について	国土交通省道路局環境安全・防災課 道路交通安全対策室 室長		五十川 泰史
16:20				
16:20	閉会のあいさつ	佐賀県建設技術協会 会長 (佐賀県県土整備部長)		山崎 日出男
(2日目) 開場 9:00		1月24日(木)【港湾・漁港部門】佐賀県庁		(敬称略)
9:40	漁港漁場行政における最新情報について	水産庁漁港漁場整備部計画課 課長補佐		中村 克彦
10:40				
10:50	港湾行政における主要政策課題について	国土交通省港湾局計画課企画室 専門官		坂井 啓一
11:50				
13:00	港湾事業におけるICTの活用について	国土交通省港湾局技術企画課 港湾工事安全推進官		野呂 茂樹
14:00				
14:10	港湾施設の維持管理に関する取り組みについて	国土交通省港湾局技術企画課 港湾工事安全推進官		佐藤 修
15:10				
15:20	平成30年発生災害における被害とその復旧	国土交通省港湾局海岸・防災課災害対策室 室長		神田 尚樹
16:20				
16:20	閉会のあいさつ	佐賀県建設技術協会 副会長 (佐賀県県土整備部 副部長)		王丸 義明
(3日目) 集合 8:00～		1月25日(金)【現場研修】		(敬称略)

佐嘉神社駐車場(8:15)出発

→ 有明海沿岸道路(佐賀福富道路)整備事業【六角川大橋】(下車説明) → 唐津港(東港地区)整備事業(下車説明)

→ 昼食(唐津市内) → 国営吉野ヶ里歴史公園整備事業(下車説明) → JR佐賀駅(16:15)／佐賀空港(17:00)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS(予定)認定プログラム 【聴講/現場】全建:8.5単位/3.5単位、CPDS:(未定)